

新たな社会課題に対応した 地域共生社会を実現していくために

～社会福祉法人の機能を活かし、連携・協働により地域に寄り添う～

少子高齢・人口減少社会の急速な進展、物価高騰などによる孤独・孤立や生活困窮など、地域が抱える生活課題は深刻化、複合化してきている今、地域を支える社会福祉法人として、できることを考えます。

主催

富山市社会福祉法人連絡協議会

日時

令和8年6月29日(月)
14:00～15:30

場所

富山市総合社会福祉センター
3F 大ホール (富山市今泉83-1)

対象

社会福祉法人の地域貢献活動や地域における公益的な取組に関心がある方

- ◆社会福祉法人役職員
- ◆行政職員、社協職員、学生
- ◆地域共生社会を目指している団体・個人

6/29
(月)
開催!

内容

【講演会】 地域共生社会における 社会福祉法人の新たな役割



ながた ゆう
永田 祐 氏 (同志社大学 社会学部 教授)

上智大学文学研究科社会学専攻博士後期課程修了。博士(社会学)。
厚生労働省 社会保障審議会委員、社会保障審議会生活保護基準部会、社会保障審議会生活困窮者自立支援・生活保護部会、地域共生社会の在り方検討会議、成年後見制度利用促進専門家会議構成員等を務める。
地域福祉の視点から、権利擁護を基盤とした包括的支援体制の構築について研究している。著書に『包括的な支援体制のガバナンス』(有斐閣、2021年、2022年度日本社会福祉学会 学会賞学術賞、第24回SOMPO福祉財団賞)がある。

申込締切 令和8年6月19日(金)

【問い合わせ】

事務局／富山市社会福祉協議会
地域福祉課 担当/清水(内線130)

〒939-8640 富山市今泉83-1 ☎422-3400 FAX 422-2684 Mail:chiiki@toyama-sfk.jp

